

	氏名	大学:学年	学部	志望の職業	感想
1	H.A 女性	岩手大学 3年生	教育学部	小学校教員	<p>今回このような素敵な会を開いてくださり、ありがとうございました。 八戸市長、理事の方々、晴山様からも貴重なお話を聞くことができ、非常に満足しております。今回初めて交流会に参加し、三浦様、晴山様など理事の方々の、お人柄の良さ、八戸市長の寄り添う姿勢や、様々な分野で活躍している方、学生のお話を聞いて、多くの刺激を受けることができました。 私は、現在実習中で、辛いことが多くあると感じており、これからもっと心が折れそうになることがあると思っています。そんな中でお話を聞き、話から、自分だけじゃないこと、なんとかかなりそう、と感じ、少しほっとした気持ちになったと同時に、気持ちを切り替え頑張りたいと感じました。また、今自分が大学で学んでいること自体とても幸せなことであり、感謝の気持ちをもって、誠実に行動していきたいと改めて感じました。</p> <p>次に、人と人との繋がり、恩、コミュニケーションについてのお話が多くあり、自分の行動を振り返ってみると、人間関係で悩んでしまい、新たに行動を起こせないことが多々あると思いました。コミュニケーションの仕方においても、伝え方、態度をもう一度見直し、自分が伝えたいように伝える能力を培いたいです。 多くの学生が色々なことにチャレンジして、夢に向かって日々精進している話を聞いて、自分と比較してみると、私は最近、自分が所属している英語科で実施される海外実習を金銭面、安全面での不安が多いために断念しました。とても後悔しています。もっと本気でやりたいことに取り組むためには、金銭面だけでなく、自分でできることを自分でしっかりと行うこと、軸のある人間になることが求められ、私にはその力が足りないのだと今日を通して実感しました。 今後については、今は実習に専念し、培ったことを通して進路を確定したいと思っています。その後、試験勉強、資格取得に取り組みながら、ボランティア活動にできる範囲で参加し、多くの人とのつながりを大切にしていきたいです。今後も精進できるよう精一杯頑張ります。よろしく願いいたします。</p>
2	S.S 男性	早稲田大学 2年生	基幹理工学部	数学研究者	<p>本日の交流会ではありがとうございました。先程岩手に無事到着しました。皆様の前で自分の考えについて表明する貴重な機会を頂戴することで、自らの決意が改まり、身が引き締まる思いです。今年度の交流会でも、昨年度に引き続き他大学に進学された奨学生の皆様と有意義な話をする事が出来て大変満足しております。又、晴山様が新たな試みと仰っていた理事の皆様からのアドバイスは大変参考になるものばかりでした。私は特に中村理事のお話を聞いてハッとさせられました。自分が、財団の皆様や家族の支援のお陰で今とても幸せな環境にいるということを再認識しました。皆様のご期待に応えられるように、残りの夏季休業期間も実りあるものにしていきます。</p>
3	K.J 女性	弘前大学 1年生	人文社会	警察官	<p>本日はありがとうございました。今回の交流会で、役員のみなさんや市長、先輩方のお話を聞けたことはとても貴重ですごく自分自身にとってためになりました。奨学生だけでなく役員の方などのお話を聞けるように企画してくださってありがとうございます。また、奨学生内で会話することもでき、仲を深めたり情報交換ができとても有意義な時間を過ごすことができました。</p>
4	N.A 男性	東北大学 2年生	工学部電気情報物理	システムエンジニア	<p>まずは今年度も非常に内容の濃い交流会に参加することができ、とても有意義で楽しい時間を過ごすことができましたことを感謝申し上げます。 昨年とは違った顔ぶれの方も多くいらしたおかげで、新たな交流が生まれ、多くの学びを得ることができました。 また、本年度は理事の方や八戸市長への質問の機会があったことで、より踏み込んだお話を聞くことができ、この経験や今回吸収した知識をもとに改めて自分の人生に向き合い、研鑽を積んでいこうと考えました。来年もし機会があればぜひ参加させていただきたいと思います。</p>
5	S.H 女性	弘前大学 4年生	理工学部	医療機器開発	<p>先日は素敵な交流会を開催していただき、ありがとうございました。 理事の挨拶、先輩激励、役員の皆様より激励のお言葉をいただき、自分はまだまだコミュニケーションをとることや社会情勢から深く考えること、人生設計がまだまだ足りないことがわかりました。役員の皆様と交流する機会はいつもなかったので、新鮮でした。なかなか先生や両親以外の大人からアドバイスをいただく機会はないので、アドバイスをいただけてよかったと思います。ランチは非常においしく、同じ席の方のお話を伺いながら食事していくうちにやっとな緊張がほぐれました。今回はじめてフリートーキングに参加しましたが、様々な年代、学部の方から学校の状況、将来の夢、何をどのような目的で勉強しているかを伺うことができとても楽しかったです。今後も財団の皆様のご支援のおかげでのびのびと学んでいることへの感謝と、今回交流会で得たことを大事に過ごしてまいりたいと思います。</p>
6	S.S 女性	東北大学 2年生	法学部	弁護士	<p>奨学生交流会では、非常に楽しく、有意義な時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。 先輩方に質問をする機会をいただき、2年生のうちに資格取得などを通して引き出しを増やすのがよいというアドバイスを受けました。高校3年生のときに合格できなかった英検準1級に再チャレンジしてみようと思いました。他にも様々な資格について調べてみようと思います。壇上でお話された皆さんの言葉は、どれも心に刺さり、途中何度も泣きそうになりました。特に、中村理事の、学校に通えていることは当たり前ではない、というお話は改めて考えさせられ、常に心に留めて大学生活を送りたいと思いました。また、同じ東北大学法学部の1年生の姿を見て、私も負けずに頑張らなければ、と刺激を受けました。フリートーキングの時間には、河内さんから大学院のお話を伺うことができました。今回の交流会で得たものを生かし大学生活の中で成長し続けたいと思います。</p>
7	O.C 男性	東北大学 2年生	工学部建築社会	建築士	<p>先日は素晴らしい会にお招きいただき有難うございます。昨年欠席してしまったため今回が初めての交流会でしたが、充実した時間を過ごさせていただきました。三浦財団の皆様や熊谷市長との交流は自分の視野が広がる貴重な機会となりました。日頃大学生として生活していて大人と接する機会が限られているため、あのような場を設けていただき感謝しています。また、パークホテルの料理はどれも絶品で、改めてこの会にお招きいただいたことに嬉しく思いました。志の高い奨学生の方々との交流も貴重なものであったと思います。大学も学年も異なる方々と世間話や将来について様々お話しさせていただき嬉しく思っています。来年度も是非参加させていただきたく思います。改めて日頃ご支援いただき感謝申し上げます。私の生活において三浦財団様のご支援は非常にありがたいものであります。今後とも宜しく願い致します。</p>

	氏名	大学:学年	学部	志望の職業	感想
8	M.R 女性	弘前大学 3年生	医学部	小児科医	昨日は素敵な交流会を開催してくださり、本当にありがとうございました。日頃から立派に活躍されている奨学生の皆さんの前で、私の情けないところ・計画性の無さを隠さず出したスピーチをしたこと。思い出すと少し恥ずかしいですが、その発表のお陰で多くの方からありがたいアドバイスをいただきました。すぐには思考は変えられないもので、今日も「いつも再試験常連の私が、みんなと肩を並べて合格なんてできるのだろうか…」なんて考えてしまいましたが、皆さんの言葉を胸に9月を乗り切りたいと思います。ダメだったら、その時はその時！ですね。残念ながら午後の部には参加できませんでしたが、来賓の皆様のスピーチ、皆さんの前で発表させていただいたこと、昼食会での皆さんとの会話、どれも私の一生の財産になる事と思います。来年は夏休み明けにCBTを控えているため、参加の可否はまだ分かりませんが、次は来賓の皆様や後輩たちに立派な姿を見せられるようにしたいです。本当にありがとうございました。そして、本当に本当にお疲れ様でした。
9	S.S 男性	弘前大学 6年生	医学部	医師	交流会はちょっと前に出過ぎたなあと後悔。とは言うもののメモについては交流会前半くらいから気になっていて、フリータイムにでも聞ければいいかなあと思っていたのでよかったです。去年は参加できず今年初のフリータイムだったのですが、役員の皆様とももう少し話したいような気が致しました。ですが大人が居ないから奨学生同士必然と話す環境ができるのかなあとも思います。私は最近文系の人の話を聞くのがすごい好きなので(chatGPTの発展により文系の人が特に重要視されるとも言われています。)K.Hさんと沢山話せたのは非常に面白かったです。自分も含め、今の人と会話が終わって次の人を探す際に他が話している中に入り込むのが若干の難しさを感じます。その結果、1年生などがまとまってしまっているのかなあと感じました。そういう意味では自分から話に来てくれたE. Sさん、K.Hさん、N. Sさん、S.Mさん、M. Rさんはすごいなあと思いました。改善案としては20分×4などで1テーブル6人くらいで作ってローテーションしてフリートークするという方法もあるかと思います。ですが現在の形式の方が個々の主体性の育成にいいですよ…。難しい。 今年から座席表に大学学部を掲載しなくなったのは個人情報的なものでしょうか？最初は医学部少ないなあと思っていたのですが、会が終わる時にN. Sさん・S.Mさんから声をかけていただき、それがなければ話すことはなかったかもしれません。フリートークするにあたっては自分の激励の中に入れましたが前情報があると話しやすいような気がします。大学名だけではなく部活や趣味などあってもいいのかもしれませんが。うーん、でもこれも類家理事が言っていたバイアスマガネで見た状態から始まってしまうのですかね…。難しい。 あとは先輩に質問のコーナーであの内容で最初に手を挙げたN.SAさんすごいですね。正直自分はその内容は理事の方がこういう方法もあるよと答える だろうと思ってしまいました。それからM.Rさんの忙しさは自分もよく分かります。正直、私なら体調が万全だとしてもテストを理由にわざわざ弘前から参加はしないと思います。そういう意味で参加しただけで尊敬します。もし機会があれば感想に対してリプライする際に添えていただければと思います。いずれにしろ晴山さんの綿密な準備による賜物だと思います。本当にありがとうございます。
10	K.Y 男性	東北大学 1年生	法学部	弁護士	この度は素敵な交流会を用意してくださりありがとうございました。市長、理事長、理事、晴山さんのお話を聞くことができ大変勉強になりました。今回も交流会でまず気づいたことは自分の未熟さです。今回も1つ発表の場を任せて頂きましたが、先輩方と比べると明らかにぎこちなかったのがわかります。先輩方は胸を張って伝えたいことが伝えられていましたが、私は頭に叩き込んだ原稿を間違えないようにするので精一杯でした。しかもその内容も私より先に発表した4名の先輩の内容と比べ大分固くなってしまっており、場にふさわしくないものになっていたように感じます。壇に上り、なるべく柔らかくなるよう構成や言い方を変えましたけどひどいものだったと思います。これまで「本番に強い力」を十分に鍛えてきたつもりでしたがより一層精進していきたいと思います。 晴山さんのお話で印象に残ったのが読書の話です。恥ずかしながら私は活字にあまり積極的に触れていませんでした。自分の学習分野に関わるものを読むことはありますが、自ら進んで本を取ることが周りの人と比べ少ないように思います。これは文系としても三浦財団奨学金としても恥ずべきことですので今後図書館などを活用して読み進めていきます。 また、今回の交流会で同じ奨学生の仲間たちと交流することができました。近況報告に限らず、それぞれの今後の進路・夢を語り合うことができ、それが非常に良い刺激となりました。交流会後に第9回生のLINEグループを作ることができました。今後も交流を深め、助け合っていこうと思います。 改めまして今回はこのような素敵な場を用意してくださりありがとうございました。今回学んだことを生活に活かしていきながら一步一步進んでいきます。
11	T.S 女性	岩手大学 3年生	食糧生産環境	循環型農業	8/24の交流会に参加させていただき、大変意義のあるお話をたくさん聞くことができ、考えを新たにすることができました。役員のみなさまのお話を聞いて共通しておっしゃっていたことで、コミュニケーション能力と人間関係の構築が社会で生きていく上で根本となることを改めて知り、私自身鍛えていかなければいけないと思いました。学びに終わりはなく、新しい知識や技術がイタチごっこで増えていく世の中で、いつまでも興味分野やそれ以外でも、謙虚に素直に学びに貪欲でいたいと改めて考えさせられました。
12	T.A 女性	岩手大学 1年生	人文社会	広告代理店	先日は奨学生交流会に参加させていただき本当にありがとうございました。貴重な経験をすることができました。新しいことに挑戦し続けること、日々努力を続けること、よく言われることではありますが、やはり本当に重要なことなのだと改めて今回の交流会を通じて実感できました。たくさんの人生の先輩方の話を聞き、考えさせられることもたくさんありました。同学年の人とも話す中で、それぞれの場所で違った方法で活躍していることも知れました。今回学んだ中で特に印象に残っていることは、様々なコミュニティの人と関わることの重要性です。ひとつの殻にとじこもるのではなく、たくさんの人と関わり、多方向からの考え方を吸収していきたいと思いました。 私は今年からボランティアサークルに所属しました。子供食堂のようなものです。子供と関わるのはもちろんですが、親御さんとも話す機会は沢山あります。家庭それぞれの事情を聞いていく中で、様々な考え方があってののだなと所属したばかりではありますが感じています。これも大事な経験だと日々感じています。これからも多くの人と関わっていききたいと思います。

	氏名	大学:学年	学部	志望の職業	感想
13	K.M 男性	岩手大学 1年生	教育学部	中学校 英語教師	今回の奨学生交流会では、晴山様はじめ、理事の皆様や先輩方の貴重なお話をたくさん聞くことができました。特に印象深いのは中村理事のお話でした。今の自分はバイタリティーをきちんと持っているのか、更に精進していきたいと感じるようなお話でした。八戸市長の熊谷様との質疑応答では、私は質問しませんでした。皆様のやりとりを聞くだけでも大変興味深いものでした。熊谷市長の、質問に真摯に答えようとする姿に感銘を受けました。昼食会は、とても美味しい料理に舌鼓を打ちながら、同じテーブルになった皆様と楽しく会話をしました。私が英語の教員を目指していることから、理事の方が英語の学習についての話を振って下さいました。6年ほどNHKのラジオ英会話を聴いているが一向に上達しないと笑っていらっしゃいましたが、6年も根気強く勉強し続けられる方はそう多くないでしょう。いつまでも学び続けようとする向上心は私も見習いたいと感じました。料理は普段あまり口にしないような素晴らしいものばかりで、どれも大変美味しかったです。午後のフリートークでは、話し続けられるか心配でしたが、先輩方がたくさん話し掛けて下さってあっという間に時間が過ぎ去りました。教育について、震災の継承について、自分の考えを他の方と共有できて大変有意義な時間でした。今回の奨学生交流会に参加するにあたり、不安な気持ちがありましたが、それをすっかり忘れてしまうくらいに楽しく、有意義な時間を過ごすことができました。来年も是非また参加させて頂きたいです。今後ともよろしくお願ひいたします。
14	G.Y 女性	中央大学 3年生	経済学部	経営コンサル タント	先日は素敵な交流会を開催して下さい、ありがとうございます。 三浦財団様のおかげでバイトだけに明け暮れることなく、様々なことにチャレンジしたり集中して勉強したりできる有意義な大学生活を送っております。交流会では普段お話することができないような役員の皆様や奨学生の方々との交流を通して、色んな気付きや学びを得ることができ、将来に向けてもっと頑張りたいと思うモチベーションが高まりました。 その交流を通して私は、今私がこうして大学で学んでいることの有り難さ、色んな経験を積み積極的に他人と交流することの大切さ、慢心することなく自己研鑽に励むことの大切さを学びました。 お食事の際には去年と同じく類家様と成田様と同じ席だったのですが、女川の町づくりについて、若い人中心に5.60代の方は口を挟まないで作ったことで他の地域は高い防波堤のために海が見えないが女川だけは街から海が見えるという話を伺いました。地方の町づくりについてお話を伺うことが出来てとても楽しかったです。
15	E.S 女性	弘前大学	教育学部	家庭科教諭	普段八戸市長や就職された先輩方のお話聞くことや自分の考えを言う機会があまり多く無いため、非常に有意義な時間となりました。 フリートークも先輩や同じ学年の方と様々なお話をすることができ、とても楽しかったです。 八戸市長への質問に関しては、自分とは違う視点が多かったため、質問内容もご回答もとても勉強になりました。 ランチも非常に美味しく、楽しく頂きました。来年も参加させて頂きたいと思っております。 今回の交流会で得たものを最大限生かし、大学生活をより充実させていきたいと思ひます。
16	K.T 男性	東北大学 大学院			先日の交流会では、有意義な時間をありがとうございました。今年度は、八戸市長への質問や評議員の方のお話など、人生の先輩からのお話を聞いたことがいつもとは違った収穫がありました。奨学生の皆さんにとっても、新鮮だったのではないかと思います。 また、私にとってうれしく感じたのは、大学院進学を目指す奨学生の方が増えてきた気がしたことです。フリートークの時間に大学院進学を目指す方とお話をしましたが、自分がやりたいことに向かって進んでいこうとする気概を感じることができ、私にとっても刺激になりました。 私が進学した時もそうでしたが、やはり今の奨学生の方にとっても大学院進学には経済的不安があるとのことでしたので、いつかそういった方々の支援を経済的支援を含めてやるのがわたしの一つの目標になりました。
17	O.R 女性	弘前大学 3年生	医学部保健	助産婦	三浦財団の役員の皆様方や奨学生の方々のお話からとても学ぶことができ、より一層精進しなければと気を引きしめることができました。個人的に特に印象が強かったのは、人との関わりの中で学ぶこと、自分なりに今自分ができていることを積極的に探求すること、の2つがあります。人との関わり的重要性に関しては、私自身常々感じていることですが、他の奨学生の方や役員の方々のお話にも何度も「コミュニケーション」「人脈」「経験」という言葉が出てきたように、やはり様々な価値観を持つ人と積極的に関わりを持つことで、自分を内面から見直すことができるのだと改めて考える機会となりました。 また、学びを探求するという点に関しては、私が今個人的に何か資格を取りたいが、時間とお金に余裕があるのか、将来に生かせるのかと悩んでいた現状に刺さるものがありました。私の専攻は看護学であるため、興味はあっても資格をとることに意義はあるのかと躊躇っていましたが、「学べるうちに学んでおきなさい。」という先輩方や役員の方のアドバイスから、先日ヨガインストラクターの資格取得を決めました。 というのも、実は以前からメンタル面の安定のためや身体の内側を鍛えることで健康にもとても効果的なヨガについて興味があり、独学で理解を深めていました。また、マタニティヨガという妊婦の方に向けたヨガもあり、これについても正しい知識を身につけ将来に活かしたいと考えていたため、今回交流会をきっかけに資格取得に向けて一歩を踏み出すことができ本当に良かったと思っております。3年後期から、本格的に病棟での実習が始まります。あくまで専攻分野メインの学びではありますが、プラスアルファの学びを継続できるよう、今後とも精進して参ります。
18	M.S 女性	弘前大学 2年生	医学部	脳神経外科 医	今年度の交流会は、役員の方々のお話を沢山聞くことができたことが、個人的にとっても嬉しかったです。人生の先輩方が経験を通して感じてきたことは、必ず私の人生にとっても重要で、軸になりうることだと思うからです。特に、医師としての自覚や、人とのコミュニケーションの大切さを再認識することができました。また、奨学生の中でも同学年の奨学生や、同じ大学・学科の先輩方と話し、交流できたことが良かったと思います。同じ悩みを共有したり、自分とは異なる考え方に触れることができました。 お忙しい中、このような素敵な場を設けて下さり、本当にありがとうございました。来年度の交流会が、すでに楽しみです。
19	M.SA 女性	東京外国 語大学 4年生	国際社会学科 中東	劇場運営財団 (予定)	2021年のオンラインでの交流会ぶりの参加だったため、後輩のみなさまとお話する初めての機会で大変新鮮でした。 それと同時に同期の方とそれぞれの進路に関するお話をし、4年の月日の短さを思い起こしたり、大学生活を振り返ったりすることができました。 また先輩方のご活躍や役員の方々へのアドバイスを伺うことで将来への期待や豊度も抱くことができました。 総じて自分の大学生活を振り返る良いきっかけをいただくことができました。ありがとうございました。